



# エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

2026年1月14日

環境大臣 石原 宏高 殿

古河電気工業株式会社

代表取締役社長 森平 英也

## 1. 脱炭素社会への貢献

- 当社グループは2050年までにバリューチェーン全体で温室効果ガス排出量ネットゼロを目指します
- 当社グループは2030年までにバリューチェーン全体で Scope1、2 を2021年度比42%以上削減、Scope3 を2021年度比25%以上削減します
- 2030年にグリーンLPガスを年間1,000トン製造することを目指して技術開発を進めます
- 気候関連のリスクと機会を特定し、収益機会の獲得とリスクの低減の両面からカーボンニュートラル実現に向けて取り組みます
- TCFD提言に沿った情報開示を行います

## 2. 水・資源循環型社会への貢献

- 水資源・金属・プラスチックの有効活用を図り、水や新材料<sup>※</sup>使用量（原単位）を2030年までに2020年度比10%以上削減します
  - 2030年までにワンウェイプラスチック使用量を2020年度比25%以上削減します
- 環境保全活動、並びにグリーン調達を推進展開しており、環境保全活動に積極的なパートナー様から、環境に配慮した製品を優先的にかつ継続的に調達していきます
- ※ 電気銅やアルミ新地金、プラスチック等のバージン材のこと

## 3. 自然共生社会への貢献

- 当社グループでは、生態系への影響の最小化を図ります
- 地域社会と連携した生物多様性の保全活動を実施します
- TNFD提言に則り原材料も含めたバリューチェーンマネジメントを通じて、LEAPアプローチに沿った評価を実施します

当社は上記取り組みの進捗状況を確認し、その結果を定期的に公表するとともに環境省へ報告いたします。